

Q

農地・水・環境保全向上対策の労務費の支出を求める

A

新たな取組に労務費の支払いを検討

町長

雑賀

平成十九年度の農地・水・環境保

全向上対策取り組み活動集の作成において取り組みで苦勞した点について、「賃金への支出が出来ないため、呼びかけが遠慮がちになった」「日当が不可のため、手をかけるほど交付金が支出できない矛盾を感じた」「日当が不可のため、草刈り道具など農家への還元が厚くなり、非農家の参加を募りづらかった」などの意見がある。活動組織から労務費の支出に強い要望が依然としてあり、再度認めるよう求める。

報告されています。今年度は二年目ということもあり、現在取り組みでいる活動組織については年度計画や資金計画などにより実施中であり、今年度の地方裁量を変更する予定はございません。来年度につきましてはこの事業により新たに取組まれた活動、誘導部分の農村環境向上活動や、これまで農家が取り組んで

こられた活動を非農家も含めた集落全体の取り組みにされた活動について、集落の合意のもとに労務費を支払うことが出来るように検討してまいります。

その他の質問
保育園に子育て支援センターの開設を
中学校卒業まで医療費の無料化を

その他の質問

保育園に子育て支援センターの開設を
中学校卒業まで医療費の無料化を

その他の質問
保育園に子育て支援センターの開設を
中学校卒業まで医療費の無料化を

その他の質問

町長

この事業をとおりして、花づくりや清掃活動には子供から高齢者まで幅広い参加者があり、地域環境に対する知識が高まり、世代を越えてみんなで守ろうという連帯感も生まれてきているなど、活動の成果が



ゴミのポイ捨て禁止

Q

住宅リフォーム助成制度を創り、地元の零細業者を支援すべき

A

建築関係予算を四億円組み、十分刺激策になると考えます

町長

植田

町内の自営業者の皆さんの現状は、

百年に一度と言われる不況下で一段と経営が困難になっている。このような状況を打開するための施策が必要である。建築業は関連業界の裾野が広く、住宅リフォームに助成することで、業界の仕事起こしの呼び水として効果が期待できる。このような政策は全国で十九都道府県、七十二自治体で実施されている。天万庁舎の改修のための、補正予算を組む予定をしているところから見ても財源はある。地元の零細業者を支援すべきではないか。

町長

二十一年度予算と二十年度補正予算の中に建築関係事業として、四億円弱の予算を見込んでいますので、関連する企業の皆様にも十分刺激策になると考えています。個人の住宅のリフォームや増改築に対して支援することは、厳しい財政状況の中で余裕がありません。四億円を使う工事を直請けできる業者

その他の質問

高校進学支援
生活困窮者の行政対応



住宅リフォーム

防災コーディネーター

亀尾共三議員

Q

防災コーディネーターは住民の願いか

A

安全・安心に暮らせる地域のため必要

町長

亀尾

南部町は、新年度から七つの地域振興協議会に委託し防災の専門家としての防災コーディネーターの雇用することを委託するとしている。この防災コーディネーターは新型インフルエンザや自然災害に備える計画のようだが、この計画に住民からは疑問の声が聞かれる。

今の消防団組織は色々な災害時に活動しており、この組織の強化が先決でないか。期間は約二年をかけて育成とある、期間後はどうするのか。新型インフルエ

ンザ、自然災害に備える内容は具体的にどのようなことか。各集落で育てる手法はどのようにされるのか。国の施策は限られた期間だが、その後の財源はどのように手立てをするのか伺う。

町長

消防団は町民の生命と財産を守

る公の組織です。対して地域で防災の自助、共助を支援する防災コーディネーターや、自主防災組織、区長等とは目的も使命もちがうのです。消防団員の育成、訓練に尽力します。事業期間は三年間ですが、リーダーを育てる研修を将来も続けていき、集落を支援したいと考えています。活動は災害発生時には集落づくり計画との調整が必要と思います。未発生時は防災リーダーの育成や、訓練等の支援が考えられます。

各振興協議会で委託業

務として受けていただきますので年中防災一色というのではないと思っております。いろいろな事務作業だとか、そういうことも当然ご支援いただく性格はあるのではないかと思います。財源は、ふるさと雇用再生特別基金事業補助金を財源としており、将来については確約はするこ

とできません。その他の質問 国保税・公共料金の引き下げ

Q

世代別町政懇談会の開催

景山 浩議員

若い世代の行政要望の収集を希望

A

大変有意義な方法であると思う

町長

景山

当町でも集落や振興協議会単位でタウンミーティングが開催されている。役場が地区に出かけていき直接住民の皆さんの声を聞くことは非常に重要なことである。しかし残念ながら、そういった場に若い世代の参加者が少ないのが現状である。

仕事が忙しく時間を合わせられない、子育ても忙しいといった原因が考えられるが、ずいぶん年齢が上の世代の人たちの中に出にくい、出て来ない意見が言にくい、自分の意見が周りの年長の人たちに理解してもらえないのではという思いが足かせになっているように思われる。

若い世代の政治離れが言われているが、皆さん関心を持ち、意見も持つておられる。世代別の懇談会を開きこのような世代の意見を吸い上げ、また町政の仕組みを理解し

てもらおうような考えは無いか伺う。

町長

二十歳代から四十歳代は、町の人口の約二割を占める年齢層であり、子育て真っ最中、働き盛りの方々の貴重なご意見を行政各般の幅広い課題についてミーティングを行なうことは、行政の広聴方法としては大変有意義な方法であると思っております。

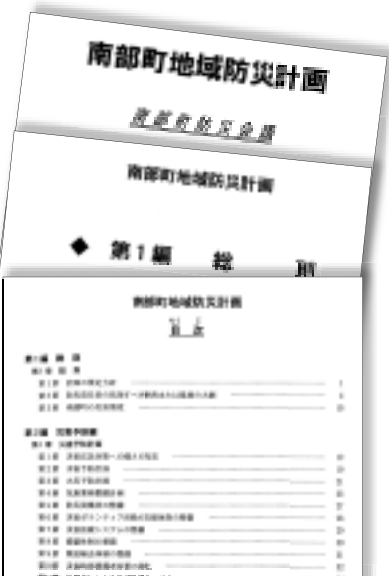
南部町におきましては、このような若年世代をターゲットにしたミーティングはあまり例がないのが現状です。また各部落、各振興協議会に参加していただいている若年世代は多いとは言えない現状です。しかし、各種アンケート調査でも若い世代のご意見がたくさん見てとれるわけです。

このように、若い世代が行政に関心がないのではなくて、いろいろなご意見やアイデアをお持ち

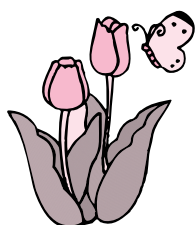
ちであり、また、若者世代の意見が行政に届きにくいことも事実だと感じています。行政内部でも若者や女性をターゲットにした懇談会はできないかと検討中です。

例えば託児付きの座談会にするとか、開催時間を工夫するとかターゲットに即した実施方法を考える必要があると思っております。

その他の質問 平成二十一年度の町行政の方向性



南部町地域防災計画書



Q

二十一年度予算の特徴は

A

マニフェストを具体化しました

町長

細田

一〇〇年に一度あるかないかの、大不況のなか、本町も国と同様に、一次補正予算、二次補正予算と今回の当初予算を通じて、十五ヶ月予算が組んである。これらの予算は、昨年十月にあった町長選挙で、町長は、重点五項目をマニフェストに掲げ当選された。この五項目がどのよう

に予算上に反映し、住民生活に影響があるのか、本予算の特徴と、町長の情熱ある、思いを伺う。

まず。環境政策では、住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を新規に始めます。

二点目は、安心、安全な町づくりです。新規事業として肺炎球菌ワクチン接種助成事業を始めます。また、子育て支援として、保育料を平均二割軽減しました。地域防災事業として、防災コーデ

イネーター育成委託を始め、七つの振興区で育成します。

三点目は、教育、文化の町づくりです。会見小学校体育館の耐震補強と大規模改修工事、西伯小学校昇降口棟改修工事、ふるさと副読本事業、法勝寺中学校三年生に少人数学級を取り入れ、また、天萬庁舎の中央公民館的ホールのな利用検討に着手します。

四点目は、産業振興で活気みなぎる町づくりです。商工会よりプレミアム商品券を販売します。

五点目は、住民参加で持続する町と地域の町づくりです。今後四年間は、地域振興協議会を町づくりの根幹として位置づけます。上長田、東長田地区のバス停から距離がある集落に対して路線バス停の間までの交通手段を実験運行します。

その他の質問
子育て支援
下水道接続向上

町長

マニフェストは町民の皆様との約束であり、目標に向かってリーダーシップを取る責任があると考えて、予算計上しました。

一点目は、人と環境に優しい町づくりです。人とは人権であり、具体的に差別のない地域社会の創造に向かって、行政と地域の協働でつくり上げ

ます。環境政策では、住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を新規に始めます。

二点目は、安心、安全な町づくりです。新規事業として肺炎球菌ワクチン接種助成事業を始めます。また、子育て支援として、保育料を平均二割軽減しました。地域防災事業として、防災コーデ

イネーター育成委託を始め、七つの振興区で育成します。

三点目は、教育、文化の町づくりです。会見小学校体育館の耐震補強と大規模改修工事、西伯小学校昇降口棟改修工事、ふるさと副読本事業、法勝寺中学校三年生に少人数学級を取り入れ、また、天萬庁舎の中央公民館的ホールのな利用検討に着手します。

四点目は、産業振興で活気みなぎる町づくりです。商工会よりプレミアム商品券を販売します。

五点目は、住民参加で持続する町と地域の町づくりです。今後四年間は、地域振興協議会を町づくりの根幹として位置づけます。上長田、東長田地区のバス停から距離がある集落に対して路線バス停の間までの交通手段を実験運行します。

その他の質問
子育て支援
下水道接続向上

南部町議会の構成

議長	長石上 良夫	副議長	足立 喜義	総務常任委員会	委員長	井田 章雄	副委員長	板井 隆	委員	石上 良夫	委員	青砥 日出夫	委員	植田 均	民生常任委員会	委員長	杉谷 早苗	副委員長	景山 浩	委員	亀尾 共三	委員	細田 元教	委員	仲田 司朗	経済常任委員会	委員長	赤井 廣昇	副委員長	雑賀 敏之	委員	秦 伊知郎	委員	足立 喜義
				議会運営委員会	委員長	青砥 日出夫	副委員長	植田 均	委員	秦 伊知郎	委員	井田 章雄	委員	赤井 廣昇	広報調査特別委員会	委員長	足立 喜義	副委員長	井田 章雄	委員	亀尾 共三	委員	石上 良夫	委員	赤井 廣昇	委員	杉谷 早苗	委員	雑賀 敏之	委員	板井 隆			

総務常任委員会

NANNBU TOWN ASSEMBLY REPORT
PROBES & THINGS

当委員会に付託を受けた議案は五件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第五号「平成二十年度南部町一般会計補正予算」 採決の結果賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 住宅資金貸付事業特別会計への繰り出しを一環として反対。

(賛成意見) 貸付金の滞納は行政側も回収に努力している。

議案第十五号「南部町表彰条例の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十六号「南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十七号「南部町立学校施設使用条例の一部改正」 採決の結果賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 町確認の施設は町民が健康増進のために活用するので無料にすべき。

(賛成意見) 維持管理も必要だから若干の負担は必要である。

議案第二十四号「平成二十一年度南部町一般会計予算」 採決の結果賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 住民の暮らしを支えるための予算として不十分である。

(賛成意見) 保育料の軽減と保育児の受け入れ態勢が出来た。

民生常任委員会

NANNBU TOWN ASSEMBLY REPORT
PROBES & THINGS

当委員会に付託を受けた議案は十九件、陳情八件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第五号「平成二十年度南部町一般会計補正予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 住宅資金貸付事業の補填分につ

いて、現状を把握し、国が責任を持つことが必要である。

(賛成意見) 精算見込みでの調整であり反対することではない。

議案第六号「平成二十年度南部町国民保健事業特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第七号「平成二十年度南部町老人保健特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第八号「平成二十年度南部町住宅資金貸付事業特別会計補正予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 国が責任を持つことが必要である。

(賛成意見) 住宅環境が劣悪だった方々への支援策として行ったものであり大枠で賛成すべきである。

議案第十二号「平成二十年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

た。

(反対意見) 七十五歳に達したから家族と分離するなど保険制度自体に問題がある。

(賛成意見) 高齢者は医療費がかかり、これを市町村で行うには負担が大きい。国の施策で行うことで負担が大きくない部分がある。

議案第十四号「平成二十年度南部町病院事業会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十八号「南部町特別医療費助成条例の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十九号「南部町後期高齢者医療に関する条例の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第二十号「南部町児童福祉手当支給条例の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第二十一号「南部町菅西伯墓苑条例の

一部改正について」

賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 使用料が上がる。

(賛成意見) 運営費は利用者負担が原則である。

議案第二十四号「平成二十一年度南部町一般会計予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 指定管理は業者委託であれば従前より下がるべきである。

(賛成意見) 指定管理を業者に委託することにより人件費など間接的に削減になる。

・保育料の引き下げなど、十分目を向けている予算である。

議案第二十五号「平成二十一年度南部町国民保健事業特別会計予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(賛成意見) この保健税は概算であり、五月の臨時議会で決定する。

議案第二十六号「平成二十一年度南部町老人保険特別会計予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第二十七号「平成二十一年度南部町住宅資金貸付事業特別会計予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 議案第八号と同様の理由で反対する。

(賛成意見) 議案第八号と同様の理由で賛成する。

議案第三十二号「平成二十一年度南部町介護サービス事業特別会計予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第三十三号「南部町墓苑事業特別会計予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 議案第二十一号と同様である。

議案第三十四号「平成二十一年度南部町後期高齢者医療特別会計予算」 賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 議案第十一号と同様である。

(賛成意見) 議案第十一号と同様である。

議案第三十六号「平成二十一年度南部町病院事業会計予算」 審査の結果賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 経営努力については評価する。だが、地域医療を守るのが病院の使命であり、総合的なことを勘案して反対する。

(賛成意見) 厳しい医療情勢の中、非常に良く健闘しており評価し、賛成する。

議案第三十七号「平成二十一年度南部町在宅生活支援事業会計予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第三十七号「平成二十一年度南部町在宅生活支援事業会計予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

陳情第二十九号「地方自治体の地域生活支援事業へあり方についての陳情」 継続審議と決した。

陳情第二十号「日中支援事業等の地域生活支援事業における応益負担の見直しを求める陳情」 継続審議と決した。

陳情第二十一号「障害者サービスの存続を求める陳情」 継続審議と決した。

陳情第二十二号「障害者自立支援法の事業者抜本的見直しを求める陳情」 継続審議と決した。

陳情第二十三号「小規模作業所の存続と小規模作業所の利用者負担の廃止についての陳情」 継続審議と決した。

医療費無料制度創設と国保国庫負担金減額調整をやめるよう求める意見書提出の陳情」 全員一致で採択すべきものと決した。

陳情第一号「後期高齢者医療制度被保険者への資格証明書交付について陳情」 賛成少数で不採択すべきものと決した。

(不採択意見) 制度についていろいろ問題がある。制度自体新たに負担している状況であり、資格証明書はすべからずでない。

(採択意見) 資格証明書は一年以上の滞納者に適用されるものであり、現在該当者はいない。また、国、県共に模索している状況である。様々の場合があるので必要と考える。

陳情第二十四号「小学校入学前の子どもを対象とする国の乳幼児医療費無料制度創設と国保国庫負担金減額調整をやめるよう求める意見書提出の陳情」 全員一致で採択すべきものと決した。

経済常任委員会

当委員会に付託を受けた案件は、議案十三件であり、審査の結果は次の通りである。

議案第五号「平成二十一年度一般会計補正予算」 シゲの道づくりについて要綱等の問題で反対意見もあつたが、賛成多数で可決すべきものと決した。

議案第九号「平成二十一年度農業集落排水事業特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十号「平成二十一年度浄化槽整備事業特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十一号「平成二十一年度公共下水道事業特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十三号「平成二十一年度水道事業特別会計補正予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第二十二号「南部町道路占有料徴収条例の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

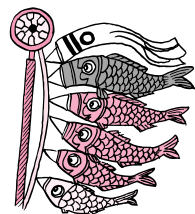
議案第二十四号「平成二十一年度南部町一般会計予算」 柿の種飛ばし大会は大阪で実施不要、グリコ・町名入りパック作成不要等異議があつたが、賛成多数で可決すべきものと決した。

議案第二十八号「平成二十一年度南部町農業集落排水事業特別会計予算」 利用料金等について問題がある等異議があつたが、賛成多数で可決すべきものと決した。

議案第二十九号「平成二十一年度南部町建設残土処分事業特別会計予算」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第三十号「平成二十一年度南部町浄化槽整備事業特別会計予算」 分担金の分納の扱い等について異議があつたが、賛成多数で可決すべきものと決した。

議案第三十一号「平成二十一年度南部町公



訂正とお詫び

なんぶ議会だより第十七号において、誤りがありました。

五頁 地域振興協議会 板井隆議員の町長答弁

「条例では平成二十一年一月二十日までを」と条例では平成二十二年六月三十日までを」と訂正させて頂き、ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びいたします。